

丹後大学駅伝のさらなる発展のために 地上波でのテレビ放映の実現へ ふるさと納税で寄附募集をスタート ～みんなの力で「箱根」に追いつけ！プロジェクト 2021～

令和3年9月28日
京丹後市教育委員会

今年で83回を迎える関西学生対校駅伝競走大会（関西学生陸上競技連盟主催）は、令和3年11月20日（土）に丹後地域で開催される予定です。この大会を地上波でテレビ放映することを目的に、後援自治体（宮津市、与謝野町、京丹後市）の総意のもと、幹事自治体である京丹後市が代表する形で、昨年度に引き続きふるさと納税で寄附の募集を行いますのでお知らせします。昨年のプロジェクトでは、皆さまから多くのご支援を頂き、地上波でのテレビ放映が実現しました。ぜひこの流れを今大会も継続し、より充実したテレビ放映となるよう、皆さまのご支援をお願いいたします。

（1）プロジェクト名

丹後大学駅伝のさらなる発展のために 出場選手の激走をテレビで放映したい！
～みんなの力で「箱根」に追いつけ！プロジェクト 2021～

（2）目的

近年、読売テレビの協力により、大会の様相がインターネットでライブ配信されており、昨年地上波でのテレビ放映が実現しましたが、長い歴史があるにもかかわらず「箱根駅伝」のような全国的な知名度がないことが課題としてありました。ゆくゆくは「箱根駅伝」に匹敵する大会へ発展することを目指したいという主催者の気持ちを後押しするため、地上波での放映を継続し、より充実したテレビ放映となるよう皆さまからのご支援を募るものです。

（3）募集内容

募集期間：令和3年10月4日（月）0時～11月22日（月）23時59分

目標金額：300万円

寄附金の使い道：関西学生陸上競技連盟に対して、全額補助金交付

返礼品：京丹後市内で利用可能な旅行・宿泊クーポン

※目標額達成の場合、地上波でのテレビ放映の内容としては、深夜帯、概ね30分から60分程度、原則12月下旬～1月初旬の放送を予定しています。ただし、特別な事情等が生じた場合には、時間の短縮（10分程度短縮）になることがあります。

※目標額を達成しなかった場合、金額に応じた、放送内容・時間・配信方法（インターネット配信の強化等）となります。前もってご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大などにより、大会が中止となった場合でも、返金対応はいたしかねます。お寄せいただいた寄附は、京丹後市ふるさと応援基金へ一旦積み立てたうえで、翌年度以降、大会のテレビ放映など、丹後大学駅伝の振興に活用いたします。

※京丹後市内にお住まいの方へは、返礼品をお送りすることはできませんが、ご寄附（ふるさと納税）による税控除については市内にお住まいの方を含めて対象となりますので、ご寄附自体は行っていただけます。

※5千円以上のご寄付をいただいた方には、大会公式プログラムを郵送させていただきます（京丹後市内にお住まいの方を含む）。

（４）寄附受付窓口（ふるさと納税ポータルサイト）

「ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング」

※ガバメントクラウドファンディングとは：自治体が具体的な寄附金用途を示したプロジェクトを立ち上げ、寄附を募る資金調達手法。寄附は通常のふるさと納税と同様に税控除の対象となる。

※紙申込書によるご寄附も受け付けますが、返礼品をお送りすることはできません。

（５）第83回関西学生対校駅伝競走大会概要

大会名：丹後大学駅伝 第83回関西学生対校駅伝競走大会

日程：令和3年11月20日（土）

スタート：京丹後市久美浜公園 7時45分

フィニッシュ：宮津市役所

区間：8区間（84.1km） 出場大学：22校

（６）関西学生対校駅伝競走大会とは

関西学生対校駅伝競走大会（関西学生駅伝）は、「箱根駅伝」がスタートした1920年（大正9年）から16年後の1936年（昭和11年）に「第1回3支部対校駅伝競走」の名称でスタートし、翌1937年（昭和12年）に「第1回関西学生対校駅伝競走大会」が開催されました。

1987年（昭和62年）から2004年（平成16年）まで京都府の丹後地域で開催され、その後2013年（平成25年）に再び丹後地域で開催されるようになって今年で9回目、丹後地域での開催は通算すると27回目を数えます。地元では、「丹後大学駅伝」の名称で親しまれています。

（７）昨年度のガバメントクラウドファンディングの実績

昨年度、初めての取組として「丹後大学駅伝のテレビ放映プロジェクト」へのご支援を募ったところ、123名の方に計191万1千円のご寄附を頂戴しました。（紙申込書によるご寄附含む）

お寄せいただいた寄附により、下記内容での放映が実現し、多くの皆さまに出場選手の雄姿をご覧いただくことができました。

放送時間：令和2年12月29日（火）午前2時10分～2時30分 ※28日深夜

番組名：あすリートスペシャル 第82回関西学生対校駅伝ハイライト

テレビ局：読売テレビ放送 放送エリア：近畿2府4県

○問い合わせ先

＜ふるさと納税に関すること＞

市長公室政策企画課 ふるさと応援推進室

電話：0772-69-0120

＜駅伝競走大会に関すること＞

教育委員会事務局生涯学習課 スポーツ推進室

電話：0772-69-0630

私たちもこのプロジェクトに賛同しています！

過去に丹後大学駅伝（関西学生駅伝）に出場し、区間賞を獲得するなど活躍され、卒業後に実業団でマラソン、ニューイヤー駅伝等の大会で、「箱根駅伝」を走った選手と同等に活躍されているアスリートの方々から、本プロジェクトにご賛同いただいています。（敬称略）

上門 大祐（出身大学：京都産業大学）

2015年 第77回大会 第5区 区間1位（区間新） *京都産業大学優勝
2019年 MGC 出場（東京2020五輪マラソン代表選考大会）
2020年 東京マラソン 日本歴代6位 2時間6分54秒

村本 一樹（出身大学：兵庫県立大学）

2015年 第77回大会 第1区 区間1位（区間新）
2019年 ニューイヤー駅伝 第6区 区間7位
2021年 びわ湖毎日マラソン 2時間7分36秒（兵庫県記録）

野中 優志（出身大学：関西学院大学）

2017年 第79回大会 第6区 区間1位（区間新） *関西学院大学初優勝
2021年 ニューイヤー駅伝 第4区 区間4位
2021年 全日本実業団ハーフマラソン 5位（日本人3位）

高橋 流星（出身大学：大阪経済大学）

2016年 第78回大会 第5区 区間4位
2018年 ニューイヤー駅伝 第1区 区間11位
2018年 日本選手権 3000m障害 7位

辻村 公佑（出身大学：立命館大学）

2016年 第78回大会 第5区 区間1位 *立命館大学優勝
2018年 第80回大会 第5区 区間2位 *立命館大学優勝
2021年 ニューイヤー駅伝 第5区 区間6位

丹後大学駅伝のエントリーメンバーとして登録し、本職の競歩で卒業後、大きく成長し東京2020五輪20km競歩で銅メダルを獲得した山西利和選手からもご賛同いただいています。

（敬称略）

山西 利和（出身大学：京都大学）

2017年 ユニバーシアード 20km競歩 金メダル
2019年 世界陸上ドーハ大会 20km競歩 金メダル
2021年 東京2020五輪 20km競歩 銅メダル

地元の与謝野町出身で、宮津高校を卒業し、佛教大学在籍時にユニバーシアード大会でメダルを獲得、卒業後に実業団でも華々しい活躍をされている木崎良子氏、西原加純選手からもご賛同いただいています。（敬称略）

木崎 良子（宮津高 → 佛教大学）

2007年 ユニバーシアード 10000m 銀メダル
2012年 ロンドン五輪マラソン出場

西原 加純（宮津高 → 佛教大学）

2009年 ユニバーシアード 10000m 金メダル 5000m 銀メダル
2014年、2015年 日本選手権 10000m 2連覇